

令和2年度 第2回定例庁議 議事報告

開催日時：令和2年5月13日（水）午後1時15分 開会

開催場所：笛吹市役所本館302会議室

【進行：政策課長】

1 開会

2 市長あいさつ

新型コロナウイルス感染症は収束の兆しが見えてきたが、まだまだ油断せず各部引き続きの協力をお願いする。ただ、本当に苦労しているのは市民の方々である。小口融資の申請も数多く提出されており、経済を戻していくことは、我々にとっても一つの使命である。

そのような中で、7億3,846万円の支援策を臨時議会へ提出させていただく。大学生へ支援金を10万円、高校生等に活力維持ということで1万円、小中学校は給食費無償化を6か月、保育園等は保育料の無償化を6か月、ひとり親世帯へ3万円の支給と、主なところではこのような支援を用意しており、子育て世代をしっかりと支えようとの方針である。復興割、小口融資が第1弾の支援とすれば、今回は第2弾ということになるが、皆さんの協力を得る中で、しっかりと取り組んでいきたい。

3 協議・報告事項（議長：副市長）

(1) 業務分析の実施について（総合政策部）

説明：総合政策部長

【説明内容】

資料に沿って説明（政策課長、行政改革担当）

【質問意見等】

(総務部長)

私自身、過去に人事の担当や総務課長を経験する中で、必要と感じながらも手が付けられなかった部分である。定員適正化計画においても、類似団体との比較により人員の適正数を算出するものであったが、このように詳細な分析により数字が出せることは、大いに期待するところである。

(建設部長)

分析結果により定員適正化計画を直すのか。

(総合政策部長)

定員適正化計画とはリンクしていない。業務の最適化という点に主眼を置いているので、AIを活用した業務など前向きな提案ができればと考えている。ここで得られた調査結果を、来年度コンサルに分析をしてもらい、他の先進事例等を鑑みる中で、提案等してもらう予定でいる。その結果、人員の再配置等はあるかもしれない。

(2) 個別施設計画の策定について (総合政策部)

説明：総合政策部長

【説明内容】

資料に沿って説明 (政策課長、行政改革担当)

【質問意見等】

なし

(3) 令和2年国勢調査笛吹市実施本部の設置について (総合政策部)

説明：総合政策部長

【説明内容】

資料に沿って説明 (企画課長)

【質問意見等】

(総務部長)

国勢調査にあたっては、過去にも実施本部を設置しているが、要綱の整備は予定しているか。また、何日付で設置するのか。

(企画課長)

県の要綱が7月上旬に示される予定であるが、それに先駆けて市の要綱を整備し、実施本部を設置していく。

(4) 平成30年度財務書類について (総合政策部)

説明：総合政策部長

【説明内容】

資料に沿って説明 (財政課長、財政担当)

【質問意見等】

なし

4 その他

＊ 令和2年笛吹市議会第2回定例会 一般質問答弁検討日程
6月15日(月)、16日(火)、17日(水) いずれも終日

＊ 定例庁議予定日 6月11日(木) 午後1時15分～ 本館3階302会議室

5 閉会

午後2時25分閉会